



のびしろクラブだより

NO. 3

発行日

平成 30 年 1 月 1 日

発行者

ちがさき開智舎

のびしろクラブ

代表 井上忠義

〒253-0082 住所：茅ヶ崎市香川 1-31-18 Mail：chigasaki.kaichisha@gmail.com

学習支援の充実、新しいスタッフ参加

新しくスタッフに 3 名の方が参加されました。現役の学生さんや教職のOBの方々です。それぞれの豊富な経験を生かして、子どもたちの学習支援を担当します。合言葉は「大丈夫」。ゆっくり、しっかりと学び合いましょ。

ちがさき開智舎は、塾生一人ひとりの「のびしろ」を発見し大きく伸ばします。

先生方よろしくお願ひします。



新年ご挨拶 代表 井上忠義

あけましておめでとうございます
皆さまには希望の新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

おかげさまで、ちがさき開智舎は開所二年目を迎えました。今年は、ちがさき開智舎第一期生のうち二名が中学生になります。そして、のびしろクラブの仲間が一学年ずつ進級します。新しい勉強が待っています。

今までの勉強で解らないところ、うろ覚えのところはありませんか。

合言葉は「大丈夫」。ちがさき開智舎は、皆さんの学習努力を全力で応援します。

今年もよろしくお願ひします。



みんなで準備したクリスマス会



たのしい歌声、クリスマス会！！

歌は皆の心を一つにする不思議な効果があります。歌をうたうと誰もが笑顔になります。

今年はT先生のギターで、「ジングルベル」「赤鼻のトナカイ」等、たのしいクリスマスソングを歌いました。愛用のギターは明るくあたたかい音色で会場を優しく包んでくれました。みんな大きな声で歌いました。手作り楽器のマラカス踊りが、とても面白かったです。

「次回は子どもたちのリコーダーやピアノと合奏したいね」と聞こえてきました。

のびしろ合奏団ができたらいいなと、みんなが思いました。

変装にぎやかなハロウィン大会

10月31日、ハロウィン大会を



しました。オープニングはO先生の紙芝居。情景描写豊かな展開に聞く者はグイグイ話に引き込まれました。お話の主人公や登場人物になりきった、子どもたちの目がキラキラ輝いていました。

I先生は「名前ビンゴ」の音頭とり。みんな初めてやるゲームのようで、少しの戸惑いが笑いを誘いました。二班に分かれた「伝言ゲーム」は真剣勝負ながらです。背中の黒板に意識を集中、指の動きを追います。それでもなかなか

思いおもいの変装で塾生もスタッフもワイワイ、ガヤガヤ参加しました。



～のびしろ文庫～

読書は「考える力」を伸ばしてくれます。

ボチボチ本を借り出す子どもたちが出始めました。

読書支援はI先生とO先生が兼任されます。

借り出すときは必ず声をかけましょう。

貸出期間は一週間です。

返却日は守りましょう。



クリスマスリース作り

茅ヶ崎市の実習生が来所

11月7日、NPO

「サポートちがさき」

代表理事の益永律子氏と実習生1名が、ちがさき開智舎に来所されました。

井上代表が設立趣旨、学習支援方針等、ちがさき開智舎の概要を説明し授業参観をしました。お二人は和やかな授業風景に頬をゆるめ称賛されました。各種の市民活動団体の実態を若い職員が学ぶことは、行政と市民活動団体との懸け橋を強化することになるものと思います。

実習の成果は、今後の行政に良い影響を与えるものと期待しています。

【編集後記】

年末から年始にかけて楽しい行事が多く、スタッフは準備に追われました。でも子どもたちの笑顔を見ると疲れもすっ飛びます。さあ、ちがさき開智舎も二年目を迎えました。通って楽しい、勉強がよく解る、丁寧な学習支援を目指します。ご期待ください。

